



WARM STONE 響蔵 SAXOPHOBIA

2017.3.1(水) 18:30 開場 19:00 開演 一般 5,000 円 学生 3,000 円 (当日各 500 円増)

岡 淳 oka makoto [ts, 篠笛, a-fl]

宮之上貴昭、池田芳夫などのグループでジャズシーンにデビュー。1990年米国ボストンのパークリー音楽大学より奨学金を得て渡米。帰国後は自己のバンドや向井滋春、酒井俊など様々なセッションで演奏。現在はサキソフォビア、punch!、久米雅之5、奥平真吾 The New Force のメンバーとして演奏する他、女優室井滋の「しげちゃん一座」にも参加している。『テナーサクスのしらべ』、『楽しい4管アンサンブル』、『THE JAZZ 道〜フルート編』などの著書がある。2013年に『音楽水車プロジェクト』を立ち上げ、音楽を奏でる水車の制作に取り組んでいる。

井上ヒロシ inoue "JUJU" hiroshi [bs, fl]

'98年にジャズ・サクソ・カルテットの可能性を求め、[サキソフォビア]を結成。2016年からピアニスト大口純一郎とのデュオが始動。さらに、沢田穠治(ジョーロクラブ)、安田芙充央、黒田京子、畠山美由紀、アン・サリー、五十嵐一生、Cecil Monroe、忍野清志郎、友部正人、orange pekoe、SLY MONGOOSEをはじめ、ジャンルを越えて数多くのアーティストと共演し、レコーディング及びライブ・ツアーにも参加している。また作編曲家としての活動にも注力している。

緑川英徳 midorikawa hidenori [as, ss]

中学生のとき耳にしたアート・ペッパーの影響からアルト・サクソに没頭するようになる。それ以後は、多くのアルト・プレイヤーを独学で研究し独自のスタイルを築いた。現在、音楽的柔軟性を貫かれ、池田芳夫 Dada バンド、守屋純子オーケストラなど、様々なフォーマットで活動中。これまでに5冊の模範演奏 CD 付教則楽譜が続けて出版され好評を博している。09年8月、満を持して初リーダー作『You Must Believe In Spring』をリリース。

竹内 直 takeuchi nao [ts, b-cl, fl]

ニューヨークでバイヤード・ランカスター、スティーブ・グロスマンに師事。デニス・チャールズ、クラレンス・C シャープらと共演。Jazz Center of New York に自己のバンドで出演。帰国後、エルビン・ジョーンズ・ジャパニーズ・ジャズマシーンに参加。フレディー・ハバードと共演。91年、ブラジルに渡りリオでルイゾン・マイアらと共演、親交を深める。山下洋輔グループのヨーロッパ・ツアーに参加。現在は自己のカルテットの他、サイドメンとしても多忙。これまでに11作のリーダーアルバムを発表、最新アルバムは『Seraphinite』。



◎ 船山裕紀

GUEST PLAYER 横澤 徹 アルトサクソ

7歳からバイオリン、13歳よりアルトサクソを始める。その後ジャズに目覚め、専修大学のジャズ研の活動を経て、ジャズ・インプロビゼーションを山口真文氏に師事。1993年にアメリカ・ボストンにあるパークリー音楽院に留学。1996年に帰国後、都内ライブハウスで演奏活動を始める。2001年、結婚を機に山形県長井市に住み、現在は山形、仙台を中心に自己のバンドによる演奏活動を展開している。現在、演奏活動と長井市あら町において WARM STONE (ギャラリーカフェ・サクソ教室・ヴァイオリン教室・オカリナ教室)、響蔵 (コンサート) を主宰している。エフエムい〜じゃんおらんだラジオにて「T's Music Lounge」を担当している。

SAXOPHOBIA (サキソフォビア)

様々なシーンで活躍する個性派サクソ奏者が集まり、98年9月に結成。アレンジは単に楽器の組み合わせだけでなく、ひとりひとりの個性を念頭においてなされている代役不可能のアンサンブル。サクソだけでなく、フルート、バスクラ、篠笛などを駆使した多彩なサウンドで注目を集める。取りあげる楽曲はジャズの隠れた名曲、ポップス、民謡、オリジナル曲まで広範囲に渡り、その自由かつ大胆なアイデアで独特のホーンアンサンブルとインプロビゼーションを展開する。

Music & Gallery

WARM STONE

チケット・問合せ 0238-84-3411 または 090-5593-7871 (横澤)

山形県長井市あら町 6-49 (阿達医院となり)

カフェ営業時間 9:00 - 18:00 (月・火、定休日)